

地域特集(豊、岩田、多米、岩西、つっしが丘、飯村)

わがまちと生きる



地域の話題

岩田校区の防災訓練

2015年に防災功労者
内閣総理大臣賞を受賞した
岩田校区。防災訓練に力を
入れており、佐原光一市長
も「日本」防災訓練が得意
な校区」と絶賛する。

今年9月6日に岩田小
学校で開催し、コロナ禍に対
応した訓練を展開した。会
場に入る前の靴裏消毒から

始まり、検温、体調状況の確
認などを実施。さらに感染
対策のための段ボールの仕
切りの設置や次亜塩素酸消
毒液の作成などをした。ま
た、ベットの防災を学べるコー
ナーを設置したほか、消火
器の使い方を実験した。
校区の運動会では、バケツ
リレーや担架搬送リレーを
プログラムに組み込み、防災
の視点も取り入れる。愛知

大学の学生が卒業論文で岩
田校区の防災を取り上げた
こともある。

校区の防災訓練は201
0年に開始。小学校やPT
Aと共催して開催した年も
あり、常に地域を巻き込ん
だ訓練になるよう尽力して
いる。

これまでに内閣総理大臣
賞のほか、2012年に豊
橋市長、2013年に愛知
県知事、2014年に防災
担当大臣から表彰を受けて
いる。

通常、校区の自治会長と
防災会長は兼任するケース
が多いが、2015年から
は分かれており、自治会組
織も防災に力を入れる枠組
みをつくる。



感染対策を考え飛沫防止パネルを設置した防災訓練



訓練会場に入る前には靴裏を消毒



豊橋市の多米、岩田、豊、岩西、飯村、つっしが丘校区は、豊かな自然に恵まれた住みやすい地域で、公園なども整備されている。地域の話題や名所を紹介する。